



## 昆虫はどうやって冬を越すのか？

生物資源科学部 准教授 泉 洋平

昆虫の季節適応、特に低温に対する耐性について様々な角度から研究を行っています。昆虫にとって冬の寒さは生死に関わる問題となります。昆虫はそれぞれ自分たちが冬を乗り越えるのに適した発育段階をもっていて、例えばカブトムシは幼虫、モンシロチョウは蛹、テントウムシは成虫で冬を越します。寒くなるまでに決まった発育段階になれなかったものは冬を越すことが困難になります。

昆虫がどうやって寒さに耐えるのか、どのくらいの寒さに耐えることができるのか等の研究は、私たちの生活において何の役にも立たないように見えます。しかし、どのくらいの寒さに耐えることができるのかが明らかになれば、日本のどのあたりまでその昆虫は分布が可能なのか、今後温暖化が進んだ時にどのあたりまで分布を拡大することができるのか、等の予測をすることができます。それにより、農業害虫や有害な害虫に対する防除に役立ちます。

